

# 「チーム『ニコ鶴』プロジェクト」 鶴ヶ谷市民センター×宮城野区中央市民センター

## 1 事業概要

本事業は、地域において世代を超えた学びや交流の場を創出し、社会へ貢献できる若者の成長や地域の後継者育成を目指して実施しました。鶴ヶ谷中学校の3名が企画員として参加し、地域の魅力発信や活性化を目的とした企画の運営を行いました。会議やイベントでは、地域ボランティアの方々にもサポートをいただき、世代を超えて協力し合いながら事業を作り上げていきました。

## 2 令和6年度の活動

地域の魅力発信を目的として、8月に地域の風景を描く水彩画講座を実施しました。また、企画会議を重ね、11月に世代間交流イベント「あつまれ！杜のフェスティバル in 鶴ヶ谷」を開催しました。



### ● 企画会議（全10回）

自分たちが住む地域を盛り上げるために何ができるのかを、企画員一人ひとりが考え、話し合いました。多くのアイデアから実現性や地域貢献度を検討して、時には地域ボランティアの方々にもアドバイスをもらいながら、企画を形にしていきました。



### ● 水彩画講座（全5回）

地域の風景を描くことやその作品を通して、地元の魅力を再発見することを目標に実施しました。参加した12名の中学生は自ら地域を歩いて見つけた題材をテーマに絵を描き、完成した作品を中学校の文化祭や11月開催の「あつまれ！杜のフェスティバル」で発表して来場者に披露することができました。

### ● あつまれ！杜のフェスティバル in 鶴ヶ谷

小学生～高校生のダンスやバンドなど元気いっぱいのステージ発表や紙飛行機大会に加え、全世代が参加できるストリートピアノ、ハイハイレース、ネイチャークラフト、射的などの内容で来場者を楽しませました。また、会場内には、上記講座で描いた水彩画や地域の情報を集めて作成した壁新聞を展示して地域の魅力を発信。さらに、地域の公共交通（市営バス）をお題としたパネルディスカッションを実施して鶴ヶ谷の未来について話し合うなど、地域を盛り上げたいという中学生の思いが伝わる内容でした。この催しには幼児から高齢者まで200名以上の来場があり、中学生の頑張りをみてもらうと同時に多くの交流が図られました。



## 3 成果・今後の展望

中学生が主体となって企画・実施することで、学校以外で活躍する機会や発表の場が創出されるとともに、地域と関わるきっかけや地域への愛着形成に寄与することができました。また、そこに地域の大人が中学生をサポートする形で関わり「みんなで地域を活性化させていこう」という機運が高まったと考えます。今後は「地域で活躍する子どもたち」というテーマをさらに効果的に実践していくため、中学生の発想を大事にしながら、地域の課題やニーズに対応した事業への展開を目指します。そして、中学生の発信に対して多くの大人たちが耳を傾け、共により良い地域づくりに向かって歩いていけるよう、学校や町内会他、地域団体等と協力体制を構築していきたいと考えています。